

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2018年10月30日
【会社名】	株式会社オリエントコーポレーション
【英訳名】	Orient Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 河野 雅明
【本店の所在の場所】	東京都千代田区麹町5丁目2番地1
【電話番号】	(03)5877-1111(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員経営企画部長 草野 実
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区麹町5丁目2番地1
【電話番号】	(03)5877-1111(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員経営企画部長 草野 実
【縦覧に供する場所】	株式会社オリエントコーポレーションさいたま支店 (さいたま市浦和区高砂1丁目13番4号) 株式会社オリエントコーポレーション千葉支店 (千葉市美浜区中瀬1丁目3番地) 株式会社オリエントコーポレーション横浜支店 (横浜市中区太田町1丁目8番地) 株式会社オリエントコーポレーション名古屋支店 (名古屋市中区栄2丁目1番1号) 株式会社オリエントコーポレーション大阪支店 (大阪市中央区本町3丁目5番7号) 株式会社オリエントコーポレーション神戸支店 (神戸市中央区東川崎町1丁目7番4号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．特別損失の計上（個別）

(1) 当該事象の発生日

2018年10月30日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、開発中であった新基幹システムへ2018年8月26日に移行いたしました。これに伴い、新基幹システムへの移行に係る一時費用を特別損失に計上するものであります。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、2019年3月期第2四半期の個別決算において7,416百万円をシステム移行関連費として特別損失に計上いたしました。

2．繰延税金資産の計上（連結・個別）

(1) 当該事象の発生日

2018年10月30日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、当期及び今後の業績見通しなどを勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を追加計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

2019年3月期第2四半期の連結決算において16,458百万円、個別決算において16,513百万円を法人税等調整額として計上いたしました。なお、当該事象による影響額は、連結及び個別決算において17,864百万円でありませ

以 上